








〈本体商品の取付情報〉


年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。	
				他社部品手配	取付キット類				注意事項
					型 番	主な付属品	希望小売価格 (税込)		
H12/11~H17/12	U63W系 U64W系 U61W系 U62W系	1D+1D 取付け	標準のラジオ+ポケット付車 注1	1D		KK-M16D <sup>Ⓞ</sup>	 注2	4,950円	注3,4,5,6
			D.OPのオーディオ付車	1D		KK-M14FP <sup>Ⓞ</sup>	 注7	3,850円	注5,8
		2D一体機の取付け	標準のラジオ+ポケット付車 注1	<sup>2D</sup>	必要 注10	KK-M24FP <sup>Ⓞ</sup>	 注9	3,850円	注5,10
			D.OPのオーディオ付車	<sup>2D</sup>		KK-M24FP <sup>Ⓞ</sup>	 注9	3,850円	注5,8

- (注1) メーカーオプションのオーディオレス車を含みます。  
 (注2) KK-M16D<sup>Ⓞ</sup>にはブラケット、窓口の隙間を埋めるパネル（1D用×2）、配線コネクター（14P）等が同梱されています。  
 (注3) KK-M16D<sup>Ⓞ</sup>にはブラケットおよびパネルが2セット同梱されていますので、上下段への1D+1D取付けが可能です。  
 (注4) 上下段共にブラケットを車両へ取付ける穴は、上下の穴のうち上側の穴で取付けます。なお、上段側はなるべく上方寄りに取付け、下段側を下方寄りに取付けて上下のステレオの隙間があくようにして取付けます（上下の隙間がないとパネルが重なって取付けることができません）。また、走行中の振動による異音を防ぐため、上下段のステレオの間、および下段側のステレオの底面と車両側の鉄板との間に、約2mmのクッション材などを挟んで取付ける必要があります。  
 (注5) メーカーオプションの三菱マルチコミュニケーション（MMCS）付車およびマルチセンターディスプレイ付車は除きます。  
 (注6) 純正標準装備ラジオの取付ブラケットを使用して取付けることは可能ですが、奥に引っ込んで付き、隙間があくため取付不可（下段側のポケット部には純正ブラケットは使用されていません）。なお、三菱純正部品のオーディオ取付キット（MZ598209）を購入すれば、三菱車用パネルキット KK-M14FP<sup>Ⓞ</sup>（希望小売価格3,850円、税込）を使用して1D+1D取付けが可となります（この場合の取付内容は、下段の「D.OPのオーディオ付車」を参照してください）。  
 (注7) KK-M14FP<sup>Ⓞ</sup>には窓口の隙間を埋めるパネル（1D用×2）、配線コネクター（14P）等が同梱されています。  
 (注8) 上下段共にディーラーオプションのオーディオ付車の場合には、純正ブラケットと三菱車用パネルキットを使用して取付けが可能です。但し、手前に少し出気味に付きますので、1Dサイズの場合はパネルキットのパネルを使用しても、ステレオ肩部の側面が見えてしまいます（パネルを使用せずに取付けることも可能です）。また、2Dサイズの場合は、パネルがクラスターに少し強めに当たった状態で付きます。なお、2Dサイズの場合は、純正ブラケットは上段側のみに取付けて車両へ取付けます。  
 (注9) KK-M24FP<sup>Ⓞ</sup>には窓口の隙間を埋めるパネル（2D用）、配線コネクター（14P）等が同梱されています。  
 (注10) 純正標準装備ラジオの取付ブラケットを使用して取付けることは可能ですが、奥に引っ込んで付き、隙間があくため取付不可。従って、三菱純正部品のオーディオ取付キット（MZ598209）を1セット購入して、KK-M24FP<sup>Ⓞ</sup>を使用して取付けます。なお、オーディオ取付キットのブラケットは、ステレオの上段側に取付けて車両へ取付けます。また、パネルキットのパネルがクラスターに少し強めに当たった状態で付きます。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクター		アンテナ変換コネクター（HFC）
	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクター（GT）
	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクター（CE）
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRIS								カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ		サテライト	
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S II C1730 II	TS-F1740S II F1740 II	TS-C1630S II C1630 II	TS-F1640S II F1640 II	TS-F1040S II F1040 II																				
5ドア ワゴン	Fドア		×	×	×	×	◎①	◎①②	×																				
	荷室側面	③	×	×	×	×	◎④	◎④																					

注記  
① トリムをもと通りにドアに取付ける際は、スピーカーフレームの下部にトリムが当たりますので、トリムの下方を先にドアにセットするようにして取付けます。また、車両配線がドアの鉄板表側にあるため、スピーカー用穴の後方斜め上部にある丸穴（φ20）より、車両配線を裏側へ入れてスピーカー側コードと接続します。  
② 純正ブラケットの取付ネジ穴のうち上方の1ヶ所は、純正取付ネジを使用するとネジが長過ぎて突き当たりますので、スピーカーに付属されているφ5×10タッピングネジで取付けます。  
③ 純正スピーカー付車の場合に可。  
④ トリムをもと通り車両に取付ける際、トリムのスピーカー用穴がスピーカーの外形寸法より少し狭いために引っ掛かりますので、トリムを左右に動かしながらドアにセットするようにします。

〔PRIS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊙	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊠	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊡	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スパーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。